

小国高校創立90周年記念三校合同演奏会

熊本県立小国高等学校

10月28日（日）、連携型中高一貫教育校である、小国中学校・南小国中学校・小国高等学校の吹奏楽部による三校合同演奏会を開催しました。日ごろから交流授業や合同の芸術鑑賞などを行っていますが、今回、小国高等学校創立90周年記念式典に併せて、三校合同の演奏会が実現しました。



第一部 合奏

合同演奏会を開いて



第二部 独唱

三校合同演奏会を開催させていただき大変嬉しく思いました。日ごろ、小国高校吹奏楽部として十数名の少人数で活動していますが、50名の大編制で演奏できたことは、生徒にとっても素晴らしい経験でした。

有意義で心に残る演奏会にするため、四部形式にしました。合奏と独唱「小国実科高等女学校校歌」は皆さんに喜んでもらえました。三部のマーチングでは、狭い中にも整然としたドリルができました。最後に復興をテーマに演奏し、無事幕をおろしました。

これも両中学校の協力の賜物と深く感謝いたします。次年度も合同演奏会ができればと思います。

吹奏楽部顧問 福田 明美

地域になくてはならない学校として

三校合同演奏会は、連携型中高一貫教育の特徴を活かした取組であり、小国中学校・南小国中学校の両校との連携の深まりを地域の方々に示すよい機会となりました。また、小国郷における文化面においても、小国高校が1つの拠点となっていることを示すことができました。今後もさらに発展し、地域に根ざし、地域になくてはならない高校として、活力と特色のある学校づくりを目指してまいります。



第三部 マーチング